

平成 27 年 4 月 10 日  
内閣府沖縄総合事務局

## 石垣島農業水利事業所の開設のお知らせ

沖縄総合事務局は、石垣市に広がる 4,338 h a の農地における農業水利施設の新設及び改修を行う国営かんがい排水事業「石垣島地区」の実施機関として、同市に、4 月 10 日付けで石垣島農業水利事業所を開設しましたのでお知らせします。

なお、本事業所の開設に伴う開所式及び式典を 5 月 22 日に開催する予定です。詳細については、後日改めてお知らせします。

内閣府沖縄総合事務局 石垣島農業水利事業所

所長：八木 康夫

〒907-0013 石垣市浜崎町 2 丁目 5 番地 2 5 キングビル 1 F

電話 0980-84-3500 F A X 0980-82-1127



国営かんがい排水事業「石垣島地区」関連情報掲載ページ

<http://www.ogb.go.jp/nousui/nousin/006655.html>

### 【問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局 石垣島農業水利事業所  
担当者：八木、島袋、後藤

TEL:0980-84-3500 FAX:0980-82-1127

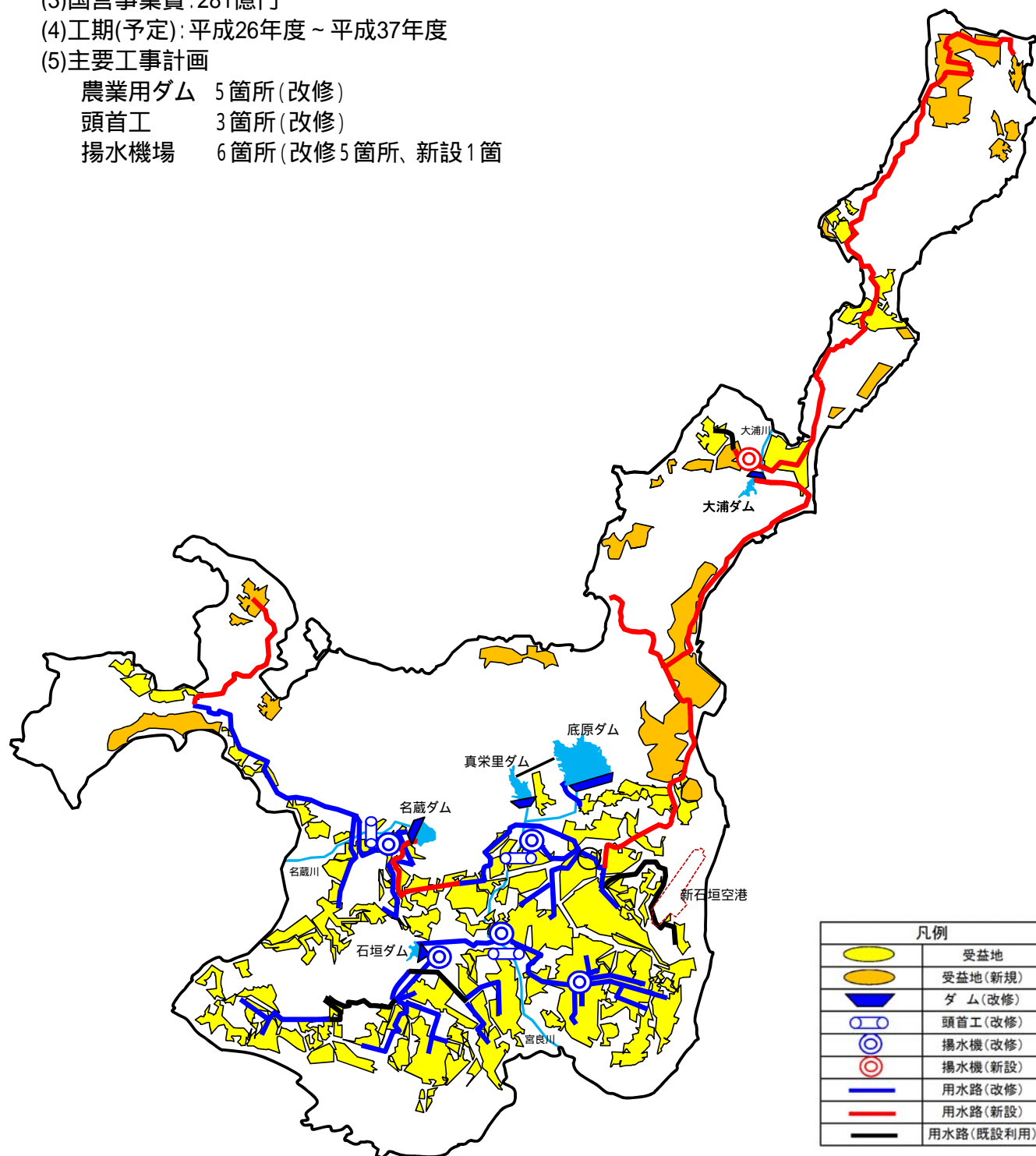
内閣府沖縄総合事務局 農林水産部土地改良課  
担当者：島尾、當銘

TEL:098-866-1652 FAX:098-860-1194

# 国営かんがい排水事業「石垣島地区」

## 【概要】

- (1)関係市町村:石垣市
- (2)受益面積 :4,338ha(うち新規673ha)
- (3)国営事業費:281億円
- (4)工期(予定):平成26年度～平成37年度
- (5)主要工事計画
  - 農業用ダム 5箇所(改修)
  - 頭首工 3箇所(改修)
  - 揚水機場 6箇所(改修5箇所、新設1箇所)



## ○事業の目的

石垣島においては、国営かんがい排水事業等により農業水利施設が整備されてきたところですが、事業が完了した後、石垣島北部・西部の農家から新たな農業用水の要望がある一方、新石垣空港等の整備による農地面積の減少など水需要の変化が生じています。

また、施設の整備から相当の年月が経過し、老朽化等による施設の性能低下が生じ、施設の適正な維持管理に多大な費用と労力を要しています。

このため、新規受益地も編入した既存水源のダム間送水による再編整備を行うとともに、施設の改修を行い、農業の生産性の維持・向上と経営の安定化を図ってまいります。

## 課題への対応

## 農業用水に対する需要の変化 及び 施設の老朽化

### 北部・西部地域における水有り農業の要望

新規受益要望地位置図



北部地域のかんばつの状況

### 土地利用形態の変化

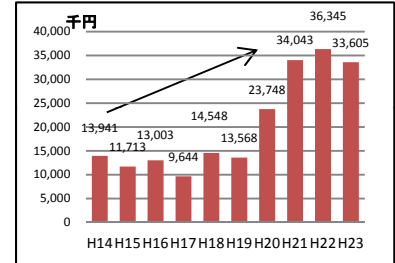
新石垣空港等の整備による農地の減少



新石垣空港整備前

### 施設の老朽化

用水路等補修費



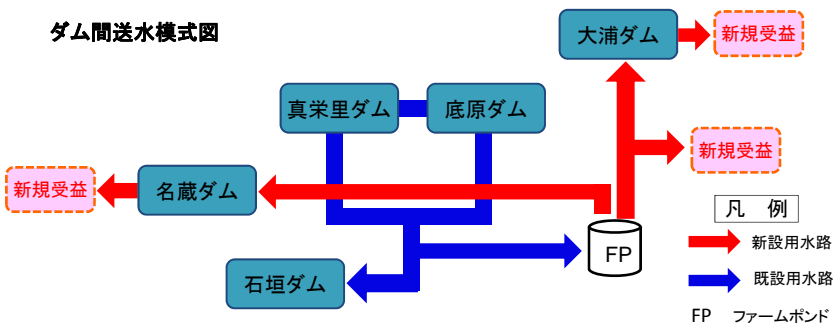
資料：石垣島土地改良区



用水路の漏水

## 既存水源のダム間送水による農業用水の再編

ダム間送水模式図



## 老朽化施設の改修

- ・用水路の改修
- ・揚水機ポンプの改修等



老朽化施設の改修

## 事業の効果

## 事業の実施により見込まれる効果

### ○全 体

- ★農業用水の安定供給
- ★維持管理費の低減

### ○新規受益地

- 1 労力の軽減  
さとうきびの給水にかかる労働時間 現状10.4hr/ha → 計画0hr/ha
- 2 生産量の増加  
さとうきび 現状12.0千ト → 計画16.4千ト  
牧草 現状15.8千ト → 計画38.9千ト
- 3 高収益作物の導入  
マンゴー、ヘリコニア、レッドジンジャーなど